

■団体の名称等

ふりがな	ちとせしぼうさいますたーリーだーかい	
団体名	千歳市防災マスターリーダー会	
代表	役職名	会長
	氏名(ふりがな)	やまぐち みつる 山口 満
事務局	担当者氏名	泉澤 豊和
	郵便番号	066-0075
	所在地	千歳市北信濃631-11 千歳市防災学習交流センター内
	電話番号	0123-26-9991
	F A X	
	Eメールアドレス H P アドレス	
設立の時期	平成23年6月18日	
法人格の有無	無	
会員数(役員等含む)	34人(男性27人/女性7人)	



■団体の活動状況

設立の目的	<p>千年に一度とも言われる地震と津波による大災害「東日本大震災」をはじめ、世界各地で大地震等による被害が発生しており、近年、多くの尊い生命と財産が失われています。一方、千歳市においては、今後30年以内に0.2%以下の確率で震度6以上の地震が発生すると言われている「石狩低東縁断層南部」が存在しており、この断層型地震が発生すると、状況によっては死傷者が数百人に及ぶとされています。このような現状を踏まえ、地震等を想定した災害図上訓練(DIG)をはじめ、防災に係る講習会等を積極的に実施することにより、市民の防災意識の高揚や自主防災組織の結成促進を図るとともに、自分の身は自分で守る「自助」、地域の安全は地域で確保する「共助」の精神を養い、いざというときに市民一人一人が災害に備え、市民協働で災害に強い防災都市「千歳」を目指すことを目的に、本会を設立します。</p>
活動分野	6:災害救援活動
具体的な社会貢献活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会ほか、希望する団体・個人グループへの災害図上訓練(DIG)実施 ・普通救命講習及び一般救急講習指導等
活動している時期、時間帯	時期問わず活動
団体のPR	<p>「災害は忘れた頃にやってくる」は、昔の話。 災害時「自助7」「共助2」「公助1」の割合で備える意識が必要ですが、実際の住民意識はその逆(「自助1」「共助2」「公助7」)だと言われています。こうした実態を知り、「市民が災害に備える」ために手助けをしていきたいという気持ちをもった有志が集まった会です。会員は防災リーダーとして資質の向上に努めており、防災について知りたい・学びたい・体験したい方は当会へ入会し、防災マスターリーダーになりませんか？ とともに市民の防災意識を高め、災害に強い街にしましょう！</p>
会員の募集	随時
入会条件	<ul style="list-style-type: none"> ・会の目的に賛同した個人。 ・災害に対して知識と防災活動に関する技術を習得し、地域の防災力推進のためのために活動する意欲を有する者。
会費の有無	有(年額 1,000円/人)
活動エリア	市内